



腎臓高血圧内科学講座

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2019-04-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2000753

腎臓高血圧内科学講座

論 文

〔原 著〕

Terawaki H, Hoshi H, Kazama JJ. Effect of switching xanthine oxidoreductase inhibitor from febuxostat to topiroxostat on urinary protein excretion. *Clinical and Experimental Nephrology*. 201704; 21(2):356-357.

Kamei K, Konta T, Hirayama A, Ichikawa K, Kubota I, Fujimoto S, Iseki K, Moriyama T, Yamagata K, Tsuruya K, Narita I, Kondo M, Shibagaki Y, Kasahara M, Asahi K, Watanabe T. Associations between serum uric acid levels and the incidence of nonfatal stroke: a nationwide community-based cohort study. *Clinical and Experimental Nephrology*. 201706; 21(3):497-503.

Hayashi Y, Nagai M, Ohira T, Satoh H, Sakai A, Ohtsuru A, Hosoya M, Kawasaki Y, Suzuki H, Takahashi A, Sugiura Y, Shishido H, Takahashi H, Yasumura S, Kazama JJ, Hashimoto S, Kobashi G, Ozasa K, Abe M. The impact of evacuation on the incidence of chronic kidney disease after the Great East Japan Earthquake: The Fukushima Health Management Survey. *Clinical and Experimental Nephrology*. 201712; 21(6):995-1002.

Matsumoto A, Nagasawa Y, Yamamoto R, Shinzawa M, Hasuike Y, Kuragano T, Isaka Y, Nakanishi T, Iseki K, Yamagata K, Tsuruya K, Yoshida H, Fujimoto S, Asahi I, Moriyama I, Watanabe T. The association of alcohol and smoking with CKD in a Japanese nationwide cross-sectional survey. *Hypertension Research*. 201708; 40(8):771-778.

Yatabe MS, Watanabe K, Hayashi Y, Yatabe J, Morimoto S, Ichihara A, Nakayama M, Watanabe T. Overlap of Post-obstructive Diuresis and Unmasked Diabetes Insipidus in a Case of IgG4-related Retroperitoneal Fibrosis and Tuberoinfundibular Hypophysitis: A Case Report and Review of the Literature. *Internal Medicine*. 201701; 56(1):47-53.

Wakasugi M, Kazama JJ, Narita I, Iseki K, Fujimoto S, Moriyama T, Yamagata K, Konta T, Tsuruya K, Asahi K, Kondo M, Kurahashi I, Ohashi Y, Kimura K, Watanabe T. Association between Overall Lifestyle Changes and the Incidence of Proteinuria: A Population-based, Cohort Study. *Internal Medicine*. 201706; 56(12):1475-1484.

Tsuruya K, Yoshida H, Nagata M, Kitazono T, Iseki K, Iseki C, Fujimoto S, Konta T, Moriyama T, Yamagata K, Narita I, Kimura K, Kondo M, Asahi K, Ohashi Y, Watanabe T. Association of Hypertriglyceridemia With

the Incidence and Progression of Chronic Kidney Disease and Modification of the Association by Daily Alcohol Consumption. *Journal of Renal Nutrition*. 201711; 27(6):381-394.

Tanaka K, Watanabe T, Takeuchi A, Ohashi Y, Nitta K, Akizawa T, Matsuo S, Imai E, Makino H, Hishida A; CKD-JAC Investigators. Cardiovascular events and death in Japanese patients with chronic kidney disease. *Kidney International*. 201701; 91(1):227-234.

Kanno M, Nakayama M, Zhu WJ, Hayashi Y, Kazama JJ. Rosuvastatin pretreatment suppresses distant organ injury following unilateral renal ischemia-reperfusion in hypertensive Dahl salt-sensitive rats. *Nephrology*. 201709; doi:10.1111/nep.13169.

Sato H, Kondo N, Nakatsue T, Wada Y, Fujisawa J, Kazama JJ, Kuroda T, Suzuki Y, Nakano M, Endo N, Narita I. High and pointed type of femoral localized reaction frequently extends to complete and incomplete atypical femoral fracture in patients with autoimmune diseases on long-term glucocorticoids and bisphosphonates. *Osteoporosis International*. 201708; 28(2367):2376.

Obi Y, Hamano T, Wada A, Tsubakihara Y, Nakai S, Hanafusa N, Masakane I, Itami N, Yamagata K, Shinoda T, Kazama Junichiro J, Watanabe Y, Shigematsu T, Marubayashi S, Morita O, Kimata N, Wakai K, Ogata S, Iseki K, Yamamoto K, Shintani A. Vitamin D Receptor Activator Use and Cause-specific Death among dialysis Patients: a Nationwide Cohort Study using Coarsened Exact Matching. *Scientific Report*. 201701; 7:41170.

Wakasugi M, Kazama JJ, Kawamura K, Yamamoto S, Nagai M, Omori K, Yokota S, Fujikawa H, Aoike I, Omori T, Narita I. Prevalence of Earlobe Creases and Their Association With History of Cardiovascular Disease in Patients Undergoing Hemodialysis: A Cross-Sectional Study. *Therapeutic Apheresis and Dialysis*. 201710; 21(5):478-484.

小田 朗, 風間順一郎. 【おさらい腎疾患—明日から役立つアプローチの基本】電解質, 酸塩基平衡異常 P 濃度の異常. *Medicina*. 201702; 54(2):313-316.

風間順一郎. 【進化する CKD-MBD 治療—リンと鉄を同時に管理する新しい時代へ】心血管障害対策の観点からの鉄・リン代謝管理. 腎・高血圧の最新治療. 201704; 6(2):84-90.

風間順一郎. 【副甲状腺—病態解明と治療法の進歩】副甲状腺ホルモンの古典的標的臓器. 腎と骨代謝. 201710; 30(4):281-288.

寺脇博之, 村瀬貴代, 中島 彩, 青柳佳子, 福島直太郎, 谷 良宏, 中村敬志, 風間順一郎. 血漿 XO/XOR 比は腎機能低下と相関して上昇する: LC-TQMS 法を用いた検討. 痛風と核酸代謝. 201707; 41(1):88-90.

佐藤弘恵, 近藤直樹, 藤沢純一, 遠藤直人, 中枝武司, 和田庸子, 風間順一郎, 黒田 毅, 中野正明, 成田一衛. 非定型大腿骨骨折の前兆である beaking 陽性症例の検討. 日本骨粗鬆症学会雑誌. 201705; 3(2):177-179.

山本 卓, 佐藤茉美, 佐藤容子, 若松拓也, 高橋良光, 井口 昭, 大森健太郎, 鈴木 靖, 恵 以盛, 金子佳賢, 後藤 眞, 風間順一郎, 下條文武, 成田一衛. ヘキサデキル基固定セルロースビーズによる蛋白結合尿毒

症物質の吸着効果. 日本透析医会雑誌. 201712; 32(3):516-519.

風間順一郎. 【他臓器とのつながりで考える腎疾患治療】CKD 患者におけるフレイル. 日本内科学会雑誌. 201705; 106(5):954-958.

〔総説等〕

Iwasaki Y, Kazama JJ, Fukagawa M. Molecular Abnormalities Underlying Bone Fragility in Chronic Kidney Disease. *BioMed Research International*. 201703; 2017:3485785.

Kazama JJ. Chronic kidney disease and fragility fracture. *Clinical and Experimental Nephrology*. 201703; 21(Suppl 1):46-52.

山縣邦弘, 岡田浩一, 柏原直樹, 旭 浩一, 斎藤知栄, 四方賢一, 柴垣有吾, 杉山 齊, 鶴岡秀一, 鶴屋和彦, 仲谷達也, 長田太助, 西 慎一, 深川雅史, 横山 仁, 和田隆志, 荒谷紗絵, 今澤俊之, 大野岩男, 甲斐平康, 風間順一郎, 要 伸也, 金子朋広, 菅野義彦, 佐藤 博, 佐藤 稔, 常喜信彦, 鈴木祐介, 寺脇博之, 中井健太郎, 長沼俊秀, 中山昌明, 長谷部直幸, 花房規男, 馬場園哲也, 原 章規, 藤井秀毅, 藤野貴行, 古市賢吾, 宮本 聡, 守山敏樹, 谷澤雅彦, 安田直成, 渡辺裕輔, 日本腎臓学会, 日本糖尿病学会, 日本高血圧学会, 日本老年医学会, 日本透析医学会, 日本臨床腎移植学会. 腎障害進展予防と腎代替療法へのスムーズな移行 CKD ステージ G3b~5 診療ガイドライン 2017 (2015 追補版). 日本腎臓学会誌. 201712; 59(8):1093-1216.

著 書・訳 書

田中健一. 高カリウム血症、低カリウム血症. In: 福井次矢, 高木 誠, 小室一成 総編集. 今日の治療指針 2017. 東京: 医学書院; 201701. p.611-612.

風間順一郎. 2 高リン血症治療におけるスクロオキシ水酸化鉄の位置づけ 1) 分類によって理解する経口 P 吸着薬. In: 秋葉 隆, 秋澤忠男 編. 透析療法ネクスト XXII. 東京: 医学図書出版; 201711. p.40-46.

研究発表等

〔研究発表〕

Kazama JJ. Relation between PTH and biochemical markers of MBD. The Parathyroid Hormone(PTH) Day in chronic kidney disease(CKD) From Bench to Bedside; 20170908; Paris, France.

中島 彩, 田中健一, 青柳佳子, 菅野真理, 木村 浩, 林 義満, 島袋充生, 風間順一郎, 渡辺 毅, 旭 浩一. 慢性腎臓病患者における心血管イベント発症頻度とその要因—福島 CKD コホート研究—. 第 60 回日本腎臓学会学術総会; 20170526; 仙台.

林 義満, 橋本重厚, 旭 浩一, 田中健一, 寺脇博之, 風間順一郎. 震災避難が CKD 発症に及ぼす影響. 第

60 回日本腎臓学会学術総会; 20170526; 仙台.

青柳佳子, 田中健一, 中島 彩, 菅野真理, 木村 浩, 林 義満, 島袋充生, 風間順一郎, 渡辺 毅, 旭 浩一. 短期的 eGFR 低下は慢性腎臓病患者の腎予後・生命予後と関連する一福島 CKD コホート研究一. 第 60 回日本腎臓学会学術総会; 20170528; 仙台.

寺脇博之, 村瀬貴代, 中島 彩, 青柳佳子, 福島直太郎, 谷 良宏, 中村敬志, 風間順一郎. 血漿 XO/XOR 比は腎機能低下と相関して上昇する: LC-TQMS 法を用いた検討. 第 60 回日本腎臓学会学術総会; 20170528; 仙台.

小田 朗, 菅野真理, 齋藤浩孝, 渡辺秀平, 木村 浩, 田中健一, 林 義満, 鈴木穂孝, 風間順一郎. 腰脊椎間板膿瘍及び硬膜外膿瘍を来した維持透析患者の一例. 第 96 回福島腎不全研究会; 20170604; 郡山.

木村 浩. 当院における抗糸球体基底膜(GBM)抗体型急速進行性糸球体腎炎の検討. 第 62 回日本透析医学会学術集会; 20170616-18; 横浜.

谷 良宏, 石崎真衣, 野尻淑恵, 寺山秀和, 清和健二, 濱尾富美江, 助川良二, 寺脇博之. 2 型糖尿病を合併した透析患者に対するデュラグチドの効果. 第 62 回日本透析医学会学術集会・総会; 20170616; 神戸.

寺脇博之, 中島 彩, 青柳佳子, 小針英理, 福島直太郎, 渡辺秀平, 小田 朗, 菅野真理, 木村 浩, 谷 良宏, 田中健一, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. 総体液量に関する実測値と推定値との比較～体成分分析装置 BCM を用いた予備的検討～. 第 62 回日本透析医学会学術集会・総会; 20170616; 神戸.

木村 浩, 田中健一, 岩崎剛史, 沼田徳太郎, 渡辺秀平, 小田 朗, 中島 彩, 青柳佳子, 福島直太郎, 菅野真理, 寺脇博之, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. 当院における抗糸球体基底膜(GBM)抗体型急速進行性糸球体腎炎の検討. 第 62 回日本透析医学会学術集会・総会; 20170617; 神戸.

渡辺秀平, 齋藤浩孝, 小田 朗, 菅野真理, 木村 浩, 田中健一, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. BJP- κ 型 MGUS に合併した Fanconi 症候群の一例. 第 28 回東北腎フォーラム; 20170729; 仙台.

風間順一郎. 慢性腎臓病患者における骨吸収抑制薬以外の骨粗鬆症治療薬. 第 19 回日本骨粗鬆症学会; 20171020; 大阪. 日本骨粗鬆症学会雑誌. 4(1):72-74.

渡辺秀平, 齋藤浩孝, 小田 朗, 菅野真理, 木村 浩, 田中健一, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. BJP- κ 型 MGUS に合併した Fanconi 症候群の一例. 第 47 回日本腎臓学会東部学術大会; 20171028; 横浜.

齋藤浩孝, 小田 朗, 渡辺秀平, 菅野真理, 木村 浩, 田中健一, 林 義満, 風間順一郎. MRSA 感染により腰椎椎間板膿瘍および硬膜外膿瘍をきたした維持透析患者の一例. 第 47 回日本腎臓学会東部学術大会; 20171029; 横浜.

沼田徳太郎, 木村 浩, 齋藤浩孝, 小田 朗, 渡辺秀平, 中島 彩, 青柳佳子, 小針英理, 菅野真理, 田中健一, 林 義満, 旭 浩一, 風間順一郎. 腹膜透析・血液透析併用療法の経過中に好酸球性腸炎を発症した一例. 第 97 回福島腎不全研究会; 20171210; 郡山.

〔シンポジウム〕

風間順一郎. 骨生検で見えない真実を評価する. 第 62 回日本透析医学会学術集会・総会; 20170617; 神戸.

田中健一. CKD 患者における心血管イベント ～CKD-JAC 研究から～. 第 47 回日本腎臓学会東部学術大会 プレ
コンgresセミナー; 20171027; 横浜.

小田 朗, 風間順一郎. 末期腎不全患者の QOL 改善を目指して. 第 47 回日本腎臓学会東部学術大会; 20171028;
横浜.

〔特別講演〕

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着薬. 沖縄県ピートル発売 1 周年記念講演会; 20170121; 那覇.

風間順一郎. 骨粗鬆症診療～内科の立場から. 安達地区学術講演会; 20170125; 二本松.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着薬. 佐世保透析療法学術講演会; 20170126; 佐世保.

風間順一郎. 透析患者の骨折を予防しよう. 平成 28 年度大阪透析医会講演会; 20170128; 大阪.

風間順一郎. 透析患者の骨折を予防しよう. 第 17 回明日の透析を考える会; 20170129; 京都.

風間順一郎. CKD-MBD の新しい切り口 ～リンと鉄の不思議な関係～. CKD 合併症エキスパートセミナー;
20170202; 横浜.

風間順一郎. レニン・アンジオテンシン・アルドステロン系阻害薬(RAASi)は骨細胞保護作用を介して透析患者の
骨折リスクを減少させる. 第 38 回東北骨代謝・骨粗鬆研究会; 20170204; 仙台.

風間順一郎. CKD と鉄とリンと震災と. 第 60 回山口県透析研究会/第 52 回山口県腎不全対策協議会; 20170205;
山口.

風間順一郎. CKD と骨ミネラル代謝. 相双地区透析合併症対策講演会; 20170208; 相馬.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着薬. 第 2 回ぐんま透析医療の明日を考える; 20170209; 前橋.

林 義満. 一般診療に隠れている CKD. 相双地区糖尿病・CKD 対策講演会; 20170209; 相馬.

風間順一郎. CKD-MBD における最新の知見. これからの CKD-MBD 治療を考える会; 20170214; 郡山.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着薬. 奥州ウロロジカルミーティング; 20170222; 奥州.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着薬. 第 5 回さいたま透析療法勉強会; 20170223; さいたま.

風間順一郎. 内科医が診る骨粗鬆症. MEET THE EXPERT SEMINAR; 20170301; 郡山.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着薬. ピートルチュアブル錠学術講演会; 20170302; 山形.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. パーサビブ記念講演会; 20170307; 福島.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着. Dialysis Now 2017; 20170309; 浜松.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. パーサビブ発売記念講演会 in 郡山; 20170314; 郡山.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着薬. ピートルチュアブル錠奈良発売一周年記念講演会; 20170316; 奈良.

林 義満. 腎不全治療法 説明の実際. 第3回たけのこゼミ; 20170318; 盛岡.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着. 宮崎県ピートルチュアブル錠発売記念講演会; 20170318; 宮崎.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. パーサビブ記念講演会; 20170328; いわき.

風間順一郎. 内科医が診る骨粗鬆症. MEET THE EXPERT SEMINAR; 20170329; いわき.

風間順一郎. 透析患者における骨粗鬆症. 三河透析研鑽会; 20170406; 名古屋.

風間順一郎. 心臓、腎臓、そして骨をつなぐレニンアンジオテンシン系. Stop Hypertension Seminar in Nihonmatsu; 20170411; 二本松.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着. 第2回CKD-MBD治療と貧血を考える会; 20170420; 東京.

風間順一郎. 集団災害医療理論に基づく透析施設の災害医療. 福島腎療会; 20170427; 福島.

風間順一郎. 透析アミロイドーシスの病態とリクセルの新展開. 第1回京滋腎透析フォーラム; 20170429; 京都.

風間順一郎. CKD-MBD 新しい切り口～リンと鉄の不思議な関係. リオナ錠発売3周年記念学術講演会; 20170513; 伊勢.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. CKD-MBDセミナー in 八戸～エテルカルセチド塩酸塩 新発売セミナー～; 20170516; 八戸.

風間順一郎. 骨代謝からみたCKD-MBDの治療におけるPTH管理の重要性. CKD-MBD講演会 in Nagano; 20170518; 長野.

風間順一郎. 透析アミロイドーシスの病態とリクセルの新展開. 第27回日本臨床工学会; 20170520; 青森.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着. 静岡東部透析交流会; 20170524; 伊豆の国.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. パーサビブ記念講演会; 20170530; 白河.

風間順一郎. 災害時透析医療の集団災害医学的解析. 第 96 回福島腎不全研究会; 20170604; 郡山.

風間順一郎. 透析患者の PTH と骨組織. 第 62 回日本透析医学会学術集会・総会 企業共催シンポジウム 4; 20170617; 横浜.

風間順一郎. 生物のリン・鉄利用戦略. 第 62 回日本透析医学会学術集会・総会 ランチョンセミナー; 20170617; 横浜.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. 宮城県仙北地区糖尿病・透析セミナー; 20170628; 大崎.

風間順一郎. CKD-MBD 新しい切り口～リンと鉄の不思議な関係. リオナ錠発売 3 周年記念学術講演会; 20170629; 神戸.

風間順一郎. CKD 患者に対する骨粗鬆治療. 第 13 回石垣臨床腎懇話会; 20170701; 石垣.

木村 浩. クリプトコッカス感染の一例. 真菌感染症勉強会; 20170704; 福島.

風間順一郎. これからの CKD-MBD 治療を再考する～先生からの質問にお答えします～. 第 3 回東近江 CKD-MBD Expert Meeting; 20170706; 近江八幡.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. 平成 29 年度透析療法従事職員研修ランチョンセミナー; 20170709; 大宮.

風間順一郎. 透析と骨ミネラル代謝. CKD-MBD CONFERENCE in Utsunomiya; 20170711; 宇都宮.

風間順一郎. 骨折連鎖を断つ医療連携 脆弱性骨折予防のために内科医が出来ること. 骨粗鬆症における地域連携・多職種連携セミナー in 矢吹; 20170712; 西白河郡.

風間順一郎. また、ぶっちゃけリンと鉄はどうよ? 第 3 回腎不全とリンの講演会; 20170713; 福岡.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. CKD-MBD Expert Seminar; 20170718; 東京.

風間順一郎. カルシウム、リンそして鉄と腎臓. KIDNEY Summer Seminar; 20170722; 長野県北佐久郡.

風間順一郎. 腎臓と骨ミネラル代謝. 第 28 回東北腎フォーラム; 20170729; 仙台.

風間順一郎. 骨粗鬆症マネージャーと多職種連携. 第 4 回福島腎と代謝研究会; 20170805; 郡山.

風間順一郎. 透析患者の骨はなぜ折れるのか? リン吸着とともに考える. 第 7 回広島腎不全代謝病態懇話会; 20170810; 広島.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. CKD-MBD セミナー in 青森; 20170822; 青森.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着. ピートルチュアブル錠学術講演会; 20170824; 鶴岡.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着. 第2回高リン血症を考える会; 20170904; 川崎.

林 義満. 腹膜透析と災害～東日本大震災を経験して～. 第9回 S-PD cloud; 20170916; 高松.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. 第50回静岡県腎不全研究会; 20170917; 静岡.

風間順一郎. 地域で関わる CKD 医療連携と重症化予防. 喜多方医師会学術講演会; 20170925; 喜多方.

風間順一郎. 日常診療における貧血診療. いわき CKD 講演会; 20171003; いわき.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. 南大阪 CKD-MBD セミナー; 20171005; 大阪.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着. 栃木県透析・糖尿病医療連携フォーラム; 20171012; 宇都宮.

風間順一郎. 透析患者の骨粗鬆症診療. 志太榛原地区透析勉強会第9回学術講演会; 20171019; 焼津.

風間順一郎. 腎臓とリン代謝. 第26回白河腎疾患フォーラム; 20171024; 白河.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. いわき CKD-MBD 症例検討会; 20171026; いわき.

風間順一郎. 一般臨床家が知っておくべき骨粗鬆症の実態. 日医生涯教育協力講座セミナー; 20171029; 福島.

風間順一郎. 骨粗鬆症の考え方. 第1回 Project F; 20171108; 福島.

風間順一郎. 内科医が知っておくべき骨粗鬆症の知識. 第105回会津循環器病懇話会医; 20171110; 会津若松.

風間順一郎. 骨粗鬆症診療の実践. 相馬郡医師会学術講演会; 20171115; 南相馬.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. 横浜北部透析合併症を考える会; 20171117; 横浜.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. 第7回岩手県泌尿器科医会; 20171118; 盛岡.

田中健一. 職域における CKD (慢性腎臓病) 予防対策の重要性について. 健康保険組合連合会福島県保健衛生協会合同事務打ち合わせ会議; 20171124; 福島.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. パーサビブ記念講演会 in HITACHI; 20171128; 日立.

風間順一郎. 会津地域の透析診療のありかたについて. 第 30 回会津透析懇話会; 20171130; 会津若松.

風間順一郎. 新しい時代を迎える二次性副甲状腺機能亢進症治療. 第 50 回九州人工透析研究会総会スイーツセミナー; 20171203; 福岡.

風間順一郎. 骨折連鎖を断つ医療連携～脆弱性骨折予防の為の取り組み～. 地域で診る骨粗鬆症 多職種連携による骨粗鬆症予防～; 20171207; 新庄.

風間順一郎. 地域で関わる骨粗鬆症 医療連携. 福島県北医療連携ネットワーク勉強会; 20171213; 福島.

風間順一郎. 作用機序から考える経ロリン吸着. CKD-MBD 治療フォーラム; 20171214; 金沢.

〔招待講演〕

田中健一. 慢性腎臓病患者のリスク管理における高尿酸血症の意義. 高尿酸血症と腎フォーラム in 仙台; 20170222; 仙台.

Tanaka K. Clinical Characteristics and Problems in Japanese patients with Chronic Kidney Disease. Research Conference 2017; 20170303; 東京.

田中健一. 高尿酸血症治療による腎保護の効果の可能性. 第 3 回高尿酸血症と心腎関連セミナー; 20170322; 仙台.

風間順一郎. 脆弱性骨折予防における内科医の役割. 第 56 回日本内科学会信越支部主催生涯教育講演会; 20170611; 松本.

田中健一. 心血管リスクマーカーとしての AGEs Skin autofluorescence の可能性. 第 3 回 AGEs 糖化測定セミナー; 20170910; 東京.

田中健一. 本邦の CKD 患者の特徴と問題点 ～CKD-JAC 研究から～. 福島県北地区 CKD 学術講演会; 20171017; 福島.

〔その他〕

林 義満, 寺脇博之, 青柳佳子, 風間順一郎. 腹膜透析のデメリットをいかに克服するか～早期離脱回避～. 第 62 回日本透析医学会学術集会・総会; 20170616; 神戸.

風間順一郎. 鉄代謝と心機能から見る透析患者の貧血治療. 第 62 回日本透析医学会学術集会・総会; 20170616; 神戸.